

甘さ きらめく 愛知のいちご「愛きらり」

1 「愛きらり」について

- 品種名：「愛経4号」（愛知県及びJAあいち経済連が共同開発）
- ブランド名：「愛きらり」（JAあいち経済連が商標登録）
愛知県産であること、特徴である光沢感をイメージして名付けられました。
- 特長（ブランドアイデンティティ）



「愛きらり」

①大きくてツヤがあり、しっかりとした甘さのあるいちご

果実が大きく、濃い赤色で光沢に優れており、見た目が華やかで高級感があります。また、酸味が少なく、しっかりとした甘さがあります。

②果皮も果肉も赤く、果形が整ったいちご

果皮も果肉も赤い色が濃く、整った円錐形で果形の揃いが良いです。スライス断面の見栄えが良く、ケーキなどの加工品への活用にも適します。

③早生性かつ多収性のあるいちご

早生性で連続出蓄性があります。また、収量は既存品種より多く、販売単価の高い年内から厳寒期は特に多くなります。なお、果実が大きく、果形の揃いが良いので、省力的に収穫・出荷調整できます。

2 これまでの主な取組

2015年～2020年	品種開発
2022年9月	ブランド名の商標登録
2022年12月	ロゴマークの決定
2023年2月	ブランド名の公表、試験販売開始
2023年6月	出荷資材（フィルム、段ボール） デザイン決定
2023年10月	統一出荷規格、着色基準決定
2024年11月	本格販売開始、品種登録



「愛きらり」パック

3 愛知県内の作付面積及び出荷量の推移（10月から翌年6月まで）

	2022年作	2023年作	2024年作(見込み)
栽培面積	1.4ha	2.7ha	13.7ha
出荷量	107 t (43万パック)	204 t (82万パック)	681 t (272万パック)

※2022年作、2023年作は試験栽培

4 愛知県いちご新品種ブランド化推進協議会について

目的：愛知県育成品種又は愛知県とJAあいち経済連の
共同育成品種の円滑なブランド化を推進する。

設立：2022年2月2日

構成員：愛知県いちご生産組合連合会、JAあいち経済連、
公益社団法人愛知県園芸振興基金協会、愛知県



「愛きらり」PR動画の
二次元コード